

広報 たかのす

楽しくすべった

町民スキー大会



'98 2/15

## 2/15号目次

- 「在宅介護で他をリード、全国  
の首長が鷹巣町を目標に」、「住  
民参加の福祉のまちづくりがN  
HKで紹介」、町長日誌 … 3
- 第36回町民スキー大会から  
…………… 4
- 縄文シンポジウム …………… 6
- 羽田澄子氏が朝日社会福祉賞を  
受賞 …………… 8
- まちの話題 …………… 9
- 健康広場 …………… 10
- 福祉メモ …………… 12
- 暮らしの情報（第9回町展作品  
募集・町県民税申告相談日程）  
…………… 13
- 米消費拡大推進大会 …………… 16

### 〔表紙のことば〕



町営薬師山スキー場を舞台に第36回町民スキ大会が開催され、町内各地区から集まったスキーヤーの熱戦が繰り広げられました。

当日は少し晴れたり吹雪いたりのあいにくの空模様でしたが、選手達の滑走にコース脇からの声援が山にこだまする熱気あふれる大会でした。

参加した子どもたちはスタートを待つ間も笑顔で、きっと楽しい冬の思い出になったことでしょう。

人口と世帯数	1月31日現在
	住民基本台帳による

総人口	22,872人 (21人増)
男	10,949人 (14人増)
女	11,923人 (7人増)
出生	23人 転入 52人
死亡	21人 転出 33人
世帯数	7,567世帯 (19世帯増)

# カルチャー&スポーツ



## ワラルロン

- 2・15 (日) J A北秋田女性部会大会 10:00～15:00
  - 2・21 (土) おはなしでてこい (絵本の読みきかせなど) 14:00～15:00
  - 2・21 (土) 平成9年度鷹巣町スポーツ賞表彰式典 14:00～16:00
  - 2・28 (土) 第33回読書感想文・第1回読書感想画コンクール表彰式
  - 3・1 (日) 第17回ヤマハ音楽教室発表会 無料/自由 10:00～16:00
  - 3・8 (日) Good-Bye HighSchool'98チャリティーロックコンサート  
前売400円当日450円/自由 13:00～16:30
- 詳しくはファルコン (☎62-3311) まで

## 中央公民館

- 【ロビー展】 鷹画会新春小作品展
- 2・15 (日) スペシャルトーク (ホール) 13:00～16:30
- 2・18 (水) 高鷹大学 学園祭  
演芸クラブ発表 (ホール) 展示 (大教室)
- 2・20 (金) 米消費拡大推進大会 ( " ) 13:00～15:30
- 2・24 (火) 婦人リーダー研修会 (大教室) 13:00～
- 2・26 (木) ホークスアカデミー 卒業式 (大教室)
- 3・5 (木) 公民館定期講座 閉講のつどい 18:00～
- 3・7 (土) ふるさと歴史教室 (大教室) 13:00～  
「戌辰の役と鷹巣町」 講師 鈴木敏雄氏

## スポーツ

- 2・15 (日) 平成9年度大館市北秋田郡高校・一般バスケットボール大会  
鷹巣農林高校体育館
- 2・15 (日) 第22回秋田県中学校選抜新人剣道鷹巣大会 鷹巣体育館
- 2・15 (日) 第5回薬師山スキーフェスティバルクロカン大会  
第3回薬師山スキーフェスティバルアルペン競技大会  
薬師山スキー場
- 2・21 (土) 平成9年度鷹巣町スポーツ賞表彰式典 たかのす風土館
- 2・22 (日) 第21回薬師山アルペン選手権大会 薬師山スキー場
- 3・1 (日) 県北インドアテニストーナメント 鷹巣体育館

## ナイターが好評!



『薬師山スキー場』へ  
行こう!!



◇ナイターは17:30～21:00まで。

※なお、日曜・月曜及び天候の悪い日は  
休みとなります。

# 町長日誌

1/16~31

16日(金) 鷹巣阿仁広域市町村圏組合の正副管理者会議に出席。

17日(土) 『のろた芳成代議士を囲む新春の集い』に出席。

18日(日) 『鷹巣町縄文シンポジウム』に出席、関係者や一般の方々六百名余りが出席する中、作家の中山千夏さん、文化庁主任文化財調査官の岡村氏とともに『遺跡と住民参加について』と題して意見交換を行うなど、伊勢堂岱遺跡の重要性を再認識していただきながら、保存や活用策について町民の皆さんにさまざまな提言、提案をお願いした。

19日(月) 鷹巣町認定農業者会主催の『新春農業振興サミット』に出席、「認定農業者の皆さんはプロ集団。独自性とアイデアを出し合って町の農業をリードしてもらいたい。町としても協力を惜しまない」と祝辞を述べた。

21日(水) 『交通事故の減少傾向の定着化をめざす集い』に出席。  
22日(木) 秋田県町村会の総務委員会並びに災害共済秋田県支部委員会に出席。

25日(日) 第36回町民スキー大会開会式に出席、450名余りの選手をはじめ大勢の応援の方々が出席する中、「日頃の練習の成果を十分出してケガのないように楽しんでいただきたい。また、将来の選手を夢見て頑張ってください」と児童生徒を激励した。

25日(日) 日本民謡協会秋田県北支部の総会、新年会に出席。

26日(月) 秋田県スキー連盟の正副会長を訪ね、空港周辺につくられるクロスカントリーコースの利活用について協力を要請した。

27日(火) 岩手放送で放映される福祉特番の取材を受けた。

30日(金) 大館能代空港建設促進鷹巣阿仁地区連絡会議の中央陳情を実施、運輸省や航空会社に東京便二往復化や大阪便、千歳便の路線開設などを要望した。

町長が選ぶ 元気な自治体番付

鷹巣町 (秋田) 11,361人、総務省発表の2017年10月1日現在、人口1万人以上の自治体の中で、人口増加率が最も高い自治体として選ばれる。また、人口1万人以上の自治体の中で、人口増加率が最も高い自治体として選ばれる。

鷹巣町 (秋田) 11,361人、総務省発表の2017年10月1日現在、人口1万人以上の自治体の中で、人口増加率が最も高い自治体として選ばれる。また、人口1万人以上の自治体の中で、人口増加率が最も高い自治体として選ばれる。

首長が選ぶ「元気な自治体」

鷹巣町 (秋田) 11,361人、総務省発表の2017年10月1日現在、人口1万人以上の自治体の中で、人口増加率が最も高い自治体として選ばれる。また、人口1万人以上の自治体の中で、人口増加率が最も高い自治体として選ばれる。

鷹巣町 (秋田) 11,361人、総務省発表の2017年10月1日現在、人口1万人以上の自治体の中で、人口増加率が最も高い自治体として選ばれる。また、人口1万人以上の自治体の中で、人口増加率が最も高い自治体として選ばれる。

## 鷹巣町(秋田) 在宅介護サービスの先進地

平成10年1月26日付「秋田さきがけ新報」より

このたび、「今後のまちづくりのモデル、目標」として「自治体番付」調査が行われ、鷹巣町が秋田県から唯一の自治体として選ばれました。

この調査は、昨年秋に共同通信社が全国の知事や市町村長三千三百二人を対象に実施した「全国自治体トップアンケート」の中で行われたもので、番付には全国から四十六市町村が選ばれています。

鷹巣町は、ホームヘルパーの二十四時間型巡回サービスをはじめとする在宅介護が他の自治体を大きくリードしていることが評価され、東の街頭にリストアップされました。

この番付には、ホークスサミットで交流のある東京都三鷹市や北海道鷹栖町も選ばれており、ともに個性的なまちづくりで成果を上げている自治体として、全国から注目をあびています。

# 在宅介護で他をリード 全国の首長が鷹巣町を目標に

「住民参加の福祉のまちづくり」がNHKで紹介

1月28日放送のNHK教育テレビ『すこやかシルバー介護』で、鷹巣町が進めている「住民参加のまちづくり」の様子が30分間にわたり紹介されました。

この番組で、鷹巣町は、住民参加によって高い水準の福祉サービスを実現した全国的にも知られている町として紹介されました。

出演した役場福祉保健課高齢福祉係の近藤テイ子主席主査は、ビデオでホームヘルパーの24時間型巡回サービスやワーキンググループの活動の様子を紹介しながら、ホームヘルパーの派遣を充実させることになった経緯や、自分たちでできることは住民自らが実践しているワーキンググループの様子など、住民と行政が一体となって進めている鷹巣町の福祉のまちづくりについて説明しました。



▲声援を受けながら懸命に坂を駆けのぼる選手たち



▲力強い選手宣誓で競技がスタート



スピード感じっぱいの  
大回転競技



## 1月25日(日)町営薬師山スキー場

雪と風の薬師山 **熱い声援を受けて**

# 選手が全力

# 第36回町民スキー大会

## 各種目上位入賞者一覧

( )内は  
学校・地  
区名

### 大回転

- ◆小学校4年女子
  - ① 佐藤麻樹子(西)
  - ② 畠山一美(南)
  - ③ 長崎恵理子(西)
  - ④ 長岐香織(南)
  - ⑤ 春日奈保子(鷹巣)
  - ⑥ 三沢祐利恵(綴子)
- ◆小学校4年男子
  - ① 佐藤祐(西)
  - ② 館山悠崇(西)
  - ③ 津谷裕輔(西)
  - ④ 畠山幸己(南)
  - ⑤ 中村典幸(西)
  - ⑥ 寺田春樹(鷹巣)
- ◆小学校5年女子
  - ① 成田恵(西)
  - ② 小塚久美子(中央)
  - ③ 長谷川由樹(東)
  - ④ 佐藤有羽(南)
  - ⑤ 篠内さくら(西)
  - ⑥ 明石めぐみ(西)
- ◆小学校5年男子
  - ① 黒沢佑介(南)
  - ② 武藤晋(鷹巣)
  - ③ 長岐広之(南)
- ◆小学校6年女子
  - ① 清野寛祐(鷹巣)
  - ② 長崎義人(西)
  - ③ 上杉直慶(綴子)
  - ④ 春日麻紀子(鷹巣)
  - ⑤ 浪岡奈保子(東)
  - ⑥ 畠山芙美子(綴子)
- ◆小学校6年男子
  - ① 佐藤洸(西)
  - ② 岩本裕也(南)
  - ③ 三日田和彦(鷹巣)
  - ④ 熊谷良共(西)
  - ⑤ 佐藤洋平(南)
  - ⑥ 小坂靖(東)
- ◆中学校女子
  - ① 澤田ちえみ(七座)
  - ② 武田楨子(七座)
  - ③ 長崎由貴子(坊沢)
- ◆中学校男子
  - ① 成田翔(七座)
  - ② 武田幹也(七座)
  - ③ 佐藤祐一郎(坊沢)
- ◆青年
  - ① 津谷諭(坊沢)
  - ② 長崎剛征(坊沢)
  - ③ 高橋裕樹(鷹巣)
- ◆成年
  - ① 佐藤金浩(綴子)
  - ② 工藤一平(坊沢)
- ◆壮年1部
  - ① 村上敏広(栄)
  - ② 落合秀春(栄)
  - ③ 吉田行雄(栄)
- ◆壮年2部
  - ① 小塚喜三(沢口)
  - ② 成田誠一(七座)
  - ③ 野呂久雄(七座)





▲「それっ！」力強くスタート

▲今年も「とん汁」は人気のコーナー

## かっぱい走りました



◀オープン競技で行われたスノーボードの華麗なすべり



▲降りしきる雪の中のリレー競技。「もう少しだ、ガンバレ!!」



▲いよいよリレー競技。一斉にスタートだ。

## 距離

- ◆小学校4年女子
  - ①高橋結美(綴子)
  - ②宮腰緑(南)
  - ③武田悠希奈(西)
  - ④中島紗央里(鷹巣)
  - ⑤松尾佑美(東)
  - ⑥簾内愛菜(西)
- ◆小学校4年男子
  - ①米森卓也(綴子)
  - ②本城研二(中央)
  - ③斉藤卓也(綴子)
  - ④藤嶋修平(中央)
  - ⑤高田亮也(西)
  - ⑥相馬司(鷹巣)
- ◆小学校5年女子
  - ①簾内美希子(西)
  - ②佐藤真美(綴子)
  - ③畠山恵理佳(綴子)
  - ④村上幸子(南)
  - ⑤戸嶋悦子(東)
  - ⑥照内由美子(東)

- ◆小学校6年女子
  - ①藤田和(鷹巣)
  - ②仲村真乃(西)
  - ③明石優佳(綴子)
- ◆小学校6年男子
  - ①長岐優大(鷹巣)
  - ②戸嶋祐介(西)
  - ③近藤一考(中央)
  - ④千葉勇介(中央)
  - ⑤奈良渉(南)
  - ⑥戸嶋康博(東)
- ◆中学校女子
  - ①千葉友絵(鷹巣)
  - ②佐藤翔子(鷹巣)
  - ③奈良田裕(綴子)
- ◆中学校男子
  - ①藤田平(綴子)
  - ②長岐広大(鷹巣)
  - ③佐藤千尋(鷹巣)
  - ④小林弘明(鷹巣)
  - ⑤柴森尚人(沢口)
  - ⑥中嶋則幸(沢口)
- ◆成年
  - ①中嶋忍(沢口)
  - ②千葉和彦(沢口)
  - ③中嶋司(沢口)
- ◆青年
  - ①小林弘明(鷹巣)
  - ②柴森尚人(沢口)
  - ③中嶋則幸(沢口)
- ◆壮年1部
  - ①浪岡正幸(栄)
  - ②佐藤博(沢口)
  - ③佐藤久三(沢口)
- ◆壮年2部
  - ①出川吉弘(綴子)
  - ②長岐克弘(七日市)
  - ③千葉志朗治(沢口)
- ◆南部谷愛(綴子)
- ⑤能登谷友子(西)
- ⑥藤原めぐみ(南)

## リレー

- ◆小学校地区対抗女子
  - ①坊沢
  - ②綴子A
  - ③七日市B
  - ④栄A
  - ⑤綴子B
  - ⑥栄B
- ◆小学校地区対抗男子
  - ①坊沢A
  - ②沢口A
  - ③綴子A
  - ④栄A
  - ⑤栄B
  - ⑥沢口B
- ◆地区対抗
  - ①鷹巣
  - ②沢口
  - ③七日市
  - ④栄
  - ⑤綴子
- ◆職場対抗
  - ①広域消防署A
  - ②広域消防署B
  - ③沢口公民館A
  - ④秋大フーメン同好会
  - ⑤鷹巣小学校C
  - ⑥鷹巣小学校A



# 縄文シンポジウム

## ワーキングに大きな関心 高い評価が集まる



第一部パネルトークではなごやかに意見交換

一月十八日、鷹巣町縄文シンポジウム「遺跡と住民のかかわりを考える」が、たかのす風土館（ファルコン）で開催され、会場には町内外から約六百人の人たちが詰めかけ、縄文のロマンに思いを巡らせながら、熱心に聴き入っていました。

シンポジウムは三部構成で進められ、第一部は、作家で元参議院議員の中山千夏氏、文化庁文化財保護部主任文化財調査官の岡村道雄氏、岩川徹鷹巣町長の三氏によるパネルトークが行われました。ともに昭和二十三年生まれの三氏は、同年代らしく時おりジョークも交えながら、なごやかに意見を交わしました。



### 「遺跡と住民参加について」

中山氏 古代の遺跡というのは、一家にたとえると古い写真のようなもので、家族が時々その写真を見返す

ように、住民が自分たちの住んでいる地域を大切にし、自分たちの存在が貴重だと思った時に、遺跡の大事

第二部で、町教育委員会から平成九年度の伊勢堂岱遺跡発掘調査についての報告が行われたあと、第三部ではパネルディスカッションが行われました。パネリストは中山千夏氏と岡村道雄氏のほかに、弥生時代の大規模な遺跡として全国的に有名な吉野ヶ里遺跡の発掘調査を担当した佐賀県教育委員会教育次長の高島忠平氏、鷹巣町文化遺跡ワーキンググループから佐藤俊晃氏の四氏で、秋田県教育庁文化課長の富樫泰時氏のコーディネートで進められました。以下では、第一部パネルトークと第三部パネルディスカッションの概要を紹介します。



作家  
中山千夏氏

さがひしひしと感じられて、保存もスムーズにいくんだろうと思います。それから、どの地域にも生き字引みたいにいるいろいろなことを知っている方が必ずいると思います。そういう方たちは昔からの言い伝えを自分のものとして知っていて、祖先から受け継いできた生活と密着した生き生きとしたおもしろい解釈を持っています。町にとっては、そういう方たちを活かす方策というのにも必要ではないでしょうか。

岡村氏 遺跡というのは、祖先が残してきた足跡です。それをどう残していくって、自分たちのためにどう活かすかが大切です。町の人たちにと



文化庁 主任文化財調査官  
岡村道雄氏



遺跡と住民のかかわりを考えた第3部パネルディスカッション

つて、遺跡が心の支えとなったり、あるいは明日の生き方がその中から学べる、そういう場所にならなければいけないと思います。

遺跡は、昔から人が生きて活動していた場所なのです。ある意味では縄文人の方が現代人よりはるかに豊かな心を持っていたともいえます。

皆さんには実際に遺跡に立つて、今の私たちの感覚で縄文人を考えてほしい。そして、まずそこで何をしたらいいのか、次に、この遺跡をどのように復元し、あるいは活用したらおもしろいのか、ということをごしどし言ってほしいと思っています。

**岩川町長** 私は門外漢ながら、縄文人というのは、自然の神や祖先を大事にし、家族のつき合いを大切にしたい、そして心豊かな社会を築いていたのではないかと考えています。そして、伊勢堂岱遺跡が私たち町民にとってすばらしいものだということ



## パネルディスカッション 「遺跡と住民のかかわりを考える」



**高島氏** 吉野ケ里遺跡は、紀元前三世紀から紀元後三世紀まで、約六百年続いた遺跡であり、現在、国や県により歴史公園として整備が進められようとしています。吉野ケ里遺跡保存協力会」という住民レベルの協力が結成されるなど、保存、活用への動きは、住民参加のもとに



岩川 徹 鷹巣町長

を、すべての町民に理解してもらいたいと思っています。

鷹巣町では、以前から住民と行政の共同作業で福祉のまちづくりを進めています。遺跡についても同じ発想でワーキンググループをつくり、皆さんから意見を出していただいています。住民参加ということでは理想的な形で進んでいますので、行政が環境づくりや条件整備を徹底して行うことにより、遺跡に対する住民のかかわりがもつと広がるものと考えています。

行われてきています。

伊勢堂岱遺跡の一番いいところは、ワーキンググループにより、遺跡の保存、活用について住民サイドで議論していることです。その中からおのずと整備や保存のあり方が編み出されてくるのではないのでしょうか。PRについていえば、キャッチコ

ピィを作ることで、縄文の姉妹都市関係を結ぶことなどです。遺跡というものは、ほかの遺跡と連携することによって、より生かされると思います。

**佐藤氏** ワーキングで話し合われていることを紹介しますと、駐車場やトイレを整備したい、出土品を保存、公開できるような施設が欲しい、空港開港にむけての縄文に関するイベントを考えたい、などありますが、その反面、遺跡を開放的にするか、閉鎖的にして学術的により深めていくか、という悩みも抱えています。

**中山氏** ワーキングの話聞いて、たくさんの方々が集まって議論をするというのが、とても大切なことだと思いました。今後に向けては、地の利を生かした、本当に体感できる参加の仕方がいいと思います。

**岡村氏** 他の地域と交流しながら、住民レベルでの情報交換もしていただきたい。また、縄文人のお祭りを復元してやってほしい。その時には私は太鼓が生きてくると 생각합니다。

最後に、富樫氏が「遺跡と住民のかかわりについて、このように密度の濃い話し合いをしたというのは、日本でもおそらく初めてではないかという感じがします。地元の方々の熱意が伝わってくるようで、たいへんありがたいと思っています」と結び、三時間にわたるこの日のシンポジウムを終了しました。

# 羽田澄子氏が朝日社会福祉賞を受賞

## 鷹巣町を舞台の映画が評価され

このたび、朝日新聞社主催による平成九年度朝日社会福祉賞の受賞者が発表され、鷹巣町を舞台にした映画『住民が選択した町の福祉』を監督した記録映画監督の羽田澄子氏が栄えある受賞に輝きました。

羽田氏の受賞は、これまで記録映画づくりを通して、高齢者福祉への社会的関心と呼び起こしてきた功績が認められたものです。

羽田氏は、岩波映画に在籍から記録映画作りに携わり、昭和五十六年にフリーの監督になってからは、自由工房を主宰する夫で映画プロデューサーの工藤充さんと一緒に、映像を通じて老人福祉問題を取り上げてきています。

昭和六十一年の『痴呆性老人の世界』、平成二年の『安心して老いるために』、平成九年の鷹巣町を舞台にした『住民が選択した町の福祉』は、いわば老人福祉三部作として、多くの人の共感を呼んでいます。

一作目の『痴呆性老人の世界』は岩波映画から痴呆問題の学術映画を頼まれたのがきっかけで「一般の人

にこそ見てもらいたい」との思いで製作したものです。隠すべきものとされがちな痴呆の高齢者の姿に、家族の同意を得てカメラを向けたこの映画の一般公開は、痴呆への関心が薄かった時代だけに衝撃をもって迎えられました。

二作目の『安心して老いるために』からは自主製作となり、岐阜県池田町の苦悩ぶりとともにスウェーデンやデンマーク、オーストラリアでの撮影も行い、高齢者の気持ちを第一にする福祉先進国との落差を描いています。以前鷹巣町でも上映会が行われ、たくさんの方が鑑賞しています。映画では、福祉をどうするのか「住民の選択にかかっている」ということばで結んでいます。

福祉政策をめぐる鷹巣町の二年間を追った、三作目の『住民が選択した町の福祉』では、何よりも、住民自身が勉強する大切さを具体的な動きで伝えています。

これは、介護保険導入などで大きな変革が予想される二十一世紀の自治体のあり方を示唆しているといわ

れています。

フィルムは、原則として各地の住民が主体となった自主上映会にしか貸し出さないことにしていますが、一作目は四十万人、二作目は五十万人以上の人が見ており、三作目はすでに四十一都道府県で百五十回以上上映され、今後も六十か所以上上映計画が組まれています。

羽田氏は、自ら介護の経験をもっており「介護はみんなの問題」という訴えには、より思いがこめられています。

「一作ごとに新たな課題が見えてくる」という羽田氏は「今年は、鷹巣町その後を全国にきちんと伝えたい」と熱く語っていました。



朝日社会福祉賞に輝いた羽田澄子氏



「朝日新聞」平成10年1月4日付12面から引用



## 文化財を火災から守ろう

— 文化財 防火デー 七日市・長岐邸でバケツリレー —

文化財防火デーにちなみ、一月二十八日、町指定有形文化財となっている七日市の長岐邸で、地域住民がバケツリレーで初期消火活動に努めたほか、鷹巢阿仁広域消防本部からポンプ車が出動して、本番さながらの放水訓練を行い、貴重な文化財を火災から守る取り組みに万全を期しました。

文化財防火デーは、昭和二十四年に法隆寺金堂壁画が焼損した一月二十六日と設定し、全国的に文化財愛護思想の高揚と防火運動を展開しているものです。

この日は、長岐邸での放水訓練のあと、胡桃館遺跡埋蔵資料館や綴子神社内館文庫の立ち入り検査を行い、消防設備などを点検しました。



## 福祉のまちづくりに役立てて

— 「先陣の会」が善意の気持ちを贈る —

一月二十六日、先陣の会（石川雄志会長、会員二十名）のメンバーが役場に岩川町長を訪れ、「福祉のまちづくりに役立ててほしい」と十万円を寄付しました。

先陣の会は、町が進めている福祉のまちづくりにボランティアでかかわっていることと、一昨年九月に発足したもので、建設業、商工業などの経営者で組織されています。

善意の気持ちを手渡された岩川町長は「皆さんの善意には頭の下がる思いです。有効に使わせていただきます」とお礼を述べていました。

先陣の会では今後、経営者だけでなく、広く一般にも加入を呼びかけ、福祉活動をより進めていくことにしています。

## 二十一世紀は農業、食糧の時代

— 第十回新春農業振興サミット —

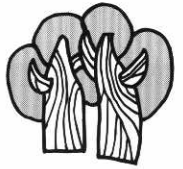
鷹巣町認定農業者会（佐藤茂延会長）主催による第十回新春農業振興サミットが一月十九日、丸留旅館で開かれ、事例発表や講演会で将来の農業の展望を探りました。

はじめに佐藤会長が「農業情勢は不透明だが、我々の力を結集していきたい」とあいさつ、岩川町長は「皆さんはプロの集団です。独自性やアイデアを出し合って町の農業をリードしてほしい」と激励しました。

事例発表の後、フリージャーナリストの久保井将雄氏が『来るぞ農（脳）業新時代』と題した講演を行い、「二十一世紀は農業、食糧の時代となる。農業は安全な食物を供給しなければならぬ」と語りました。



# 健康広場



福祉保健課からのお知らせ

## 冬の子育て環境づくり

～お子さんのまわりは大丈夫～

暖かく過ごすために、窓をしめてストーブやこたつ、床暖房など、様々な暖房器具を使っています。そのため、空気が乾燥しやすく、また、やけどの危険があるなど、気をつけなければいけないことがあります。

### ▲適度な気温・湿度を保とう▼

空気が乾燥すると、肌がかさかさしたり、のどや鼻の粘膜がかわくので、ウイルスや細菌が繁殖しやすくなります。

### 1. 気温

子どもにとっての適温は15～20度くらいといわれています。気温が15度くらいになってきたら暖房器具を使いますが、逆に室温を上げすぎない注意が必要です。

ストーブは、石油やガスものは空気が汚れやすく、電気のは乾燥しやすいので、換気、加湿を忘れないでください。

### 2. 湿度

湿度が下がりますと、子どもは、くしゃみが多くなったり鼻が通らなくなったりします。

適度な湿度は40～60%が最適です。湿度の調節のために、窓をあけて空気の入れかえをしたり、加湿器類を用いて湿度を保ちましょう。

### 3. 水分をとろう

子どもは大人よりも水分の入れ替わりがずっと多く、注意しないと水分不足になります。肌やのど、鼻などが乾燥するほか、食欲不振の原因にもなります。水分を補給するには、水、番茶などが一番です。

そして、甘い飲みものはひかえます。



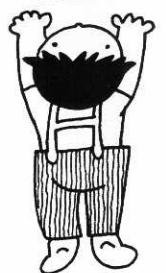
### 4. 外に出よう

冬は、家にとじこもりがちになりますが、寒さに負けない抵抗力をつけるために皮膚を直接外気に触れさせましょう。また、外気を十分吸わせましょう。



## 子どもをやけどからまもろう

やけどに



### ▲気をつけましょう▼

子どもは動き回ります。子どもの手の届くところにやかんやポット、アイロンなどを置かないようにしましょう。また、ストーブに直接触れないように、周りにさくをつけましょう。そして、触れたらあつい！ということ子どもにおしえましょう。

やけどの



### ▲応急処置▼

もし、やけどになったら、  
①痛みがとれる2分以上を目安に、流水で十分に冷やしましょう。  
(薬はつけないこと。服を着せたままのやけどでは無理に脱がせず、服の上から水をかけてよく冷やす)  
②水ぶくれになった時や大きなやけどは、病院でみてもらいましょう。

《保健婦からのメッセージ》

# 2月の健康ごよみ

※特に場所の指定のない日程はすべて保健センターで行います。

## 第5回 生き生き健康教室

日時 2月26日(木) 午後1時～3時半

ふれあいの健康づくり講演

テーマ 『生きがいに笑いを求める人間関係』

講師 こどもと老人のふれあいセンター

所長 斉藤春直氏

シンポジウム『健康づくりグループ・体験交流』

◎お問い合わせ 鷹巣町保健センター ☎62-6666

## 定例 健康相談

日程 25日(水)

時間 午前10:00～12:00

午後1:00～3:00

場所 鷹巣町保健センター

内容 血圧測定、健康相談、尿検査  
「心筋梗塞」

## 夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分～9時)

日	曜	医療機関名	電話番号
15	日	佐々木産婦人科医院	63-0105
16	月	盛岡外科医院	62-1101
17	火	としま医院	62-1267
18	水	鷹巣病院	62-1210
19	木	近藤医院	62-1155
20	金	津谷内科	62-2261
21	土	北秋中央病院	62-1455
22	日	奈良医院	62-1146
23	月	佐藤外科消化器科医院	62-1420
24	火	遠藤クリニック	63-0515
25	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
26	木	たむら内科クリニック	63-2700
27	金	藤原医院	62-2882
28	土	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400

◎応急の診察を要する患者。  
◎往診はしておりません。  
◎仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。  
応じかねます。

## 妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日程 16日(月)・3月2日(月)

時間 受付 午後1:00～1:10

終了 午後3:00頃

持参 印鑑

◎両親学級

日程 28日(土)

受付 3日前までお申し込みください

時間 午前9:30～12:00

持参 母子健康手帳・テキスト

## キッズパーク(子育てサークル)

日程 16日(月)・3月2日(月)

時間 午前10:00～11:30

内容 親子遊び、話し合い、子育て相談

## 平成9年10月生まれのお子さんのいる方

◎4ヵ月児健康診査

日程 24日(火)

時間 受付 午後1:00～1:10

持参 母子健康手帳・バスタオル

## 平成9年7月生まれのお子さんのいる方

◎7ヵ月児健康診査

日程 24日(火)

時間 受付 午前9:30～9:40

持参 母子健康手帳・バスタオル

## 生命の貯蓄体操の日程

生命の貯蓄体操で健康づくりにチャレンジしてみませんか。

※動きやすい服装でバスタオルを持っておいでください。

◎各会場の日程と時間

(午前9時半～11時半)

鷹巣町保健センター 16・23日

太田児童館 17・24日

綴子基幹センター 18・25日

七日市基幹センター 19・26日

(午後7時～9時)

地域福祉センター 18・25日

沢口林業センター 19・26日

◎初心者教室

日程 20日(金)、25日(水)

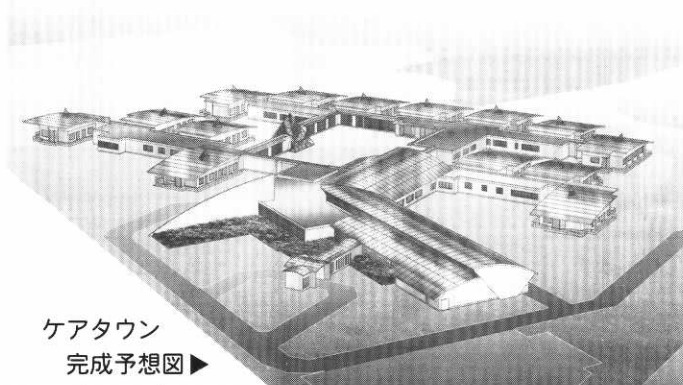
時間 午前9:30～11:30

場所 葛黒林業センター

持参 バスタオル・トレパン・筆記用具

お問い合わせ 鷹巣町保健センター ☎62-6666

# 福祉メモ



ケアタウン  
完成予想図▶

## ケアタウン計画 建設計画は順調に(二)

鷹巣町福祉のまちづくり  
ワーキンググループ  
福祉行政サーブिस

町福祉政策の中心施設となる、老人保健施設(中間施設)

老人短期入所施設(ショートステイ)などの建設工事は順調に推移し、三月末までには一部の棟を完成させ、福祉のまちづくりワーキンググループのメンバーや多くの町民の方々に検証してもらい、改善点などを残る棟の工事に反映させたい考えであります。即ち住民総参加による「福祉のまちづくり」を全面に打ち出した行政当局の英断によるものと思えます。

こうして進められているケアタウン計画の第一期工事は今年の十二月中旬完成の予定となっており、什器備品の納入や職員の研修などを経て十一月四月のオープン予定となっております。

この後の計画は十一年度から十六年度までの間に着手す

る自立促進、住宅の両ゾーンとなっております。

自立支援ゾーンでは、身体障害者通所授産施設がメインとなります。一般的な就業が困難な利用者を対象に、必要な訓練を施し、仕事を持つことで、より自立した生活を送ることが可能になることを目的とするもので、身体障害者だけでなく、知的障害者にも対象を拡大します。共に暮らすノーマライゼーションの確立であり、将来的には福祉工場への転換を計ることも検討しています。

住宅ゾーンでは、特に独り暮らし老人や高齢者世帯に対し、在宅生活を支援するため、高齢者世話付き住宅を整備するほか、公営住宅も建設することになっていきます。計画では将来にわたって効果的に活用できる耐久性ある住宅を整

備する、つまり身体的機能が低下し、介護が必要になった場合でも生活が持続できるよう手すりを取り付けたり、入居者の状態に応じて柔軟性のある住宅が建てられることになっていきます。

また、高齢者世話付き住宅には生活援助員が配置され、生活指導、相談、一時的な家事援助、関係機関との連絡、安否の確認、緊急時の対応など多様な活動内容であるため、入居者は安心して住めることになるでしょう。

このほか、町が構想する整備計画に盛り込まれる健康増進広場は、世代間交流の促進と自然との利活用により余暇

活動の場となるグラウンドゴルフ、屋内でのゲートボールに対応したコートなどを整備するほか、自然を生かした散策路や憩いの広場、運動競技などが楽しめるコースの実現を目指すことになっていきます。一方では町への定住を促進するため、ケアタウン周辺に一般向け宅地を造成、分譲も検討されているようです。

いま、陣場岱の地に建設工事が進められているケアタウン計画が実現の暁には、わが町の一大理想郷となり、日本国中の注目の的となるでしょう。今からその完成が待たれるところでありませう。(文)

### ワーキンググループ 活動紹介

#### 第6グループ ＜ケアタウンの充実＞

- ケアタウンの内容をワーキングでも勉強し、地域座談会を開催し話しあった。



▲H9.12.20前野会館

# 町県民税・所得税申告相談日程表

◆必ずこの日程表に定められた場所、日時に申告してください。  
 ◆カレンダーに申告日を記すなどして忘れないようにしましょう。

月日	申告会場	申告相談時間		受付時間	月日	申告会場	申告相談時間		受付時間
		午前9時~正午	午後1時~4時				午前9時~正午	午後1時~4時	
2/16 (月)	坊沢公民館	深関、上町	羽立	午前8時 ~午後3時	3/2 (月)	田中総合センター	田中	新田中、南田中	午前8時 ~午後3時
2/17 (火)	"	相善町	大町	"	3/3 (火)	J A鷹巣町栄支所会議室	太田	田沢	"
2/18 (水)	"	街道町	新屋敷町、黒沢	"	3/4 (水)	"	掛泥	高野尻、太田屋敷後、高野尻団地	"
2/19 (木)	三ノ渡会館	明利又、上舟木、松沢、黒森	与助岱、三ノ渡	"	3/5 (木)	"	摩当	李岱、岩坂、下大沢	"
	役場大会議室	■税務署申告相談 (税務署から19日に指定された方)				役場第2会議室	■税理士会無料申告相談 (税務署から5日に指定された方)		
2/20 (金)	葛黒林業センター	大畑、下舟木、吉ヶ沢、深沢	葛黒	午前8時 ~午後3時	3/6 (金)	役場大会議室	米代町、旭町、幸町、内幸町	舟見町、新舟見町、東上綱、下家下、西屋敷、北家後、掛泥向、平成町	午前7時 ~午後3時
	役場大会議室	■税務署申告相談 (税務署から20日に指定された方)							
2/23 (月)	"	大規模農家の方で収支計算の必要な方 (農協の指導を受け収支内訳明細書、領収書等を持参してください)	"	"	3/9 (月)	"	元町	宮前町、東横町	"
					3/10 (火)	"	花園町、大町	材木町、あけぼの町	"
2/24 (火)	舟場自治会館	南鷹巣、西陣場岱	舟場、高村岱、高森岱	"	3/11 (水)	"	住吉町、伊勢町	松葉町、川口、小ヶ田、葉たばこ耕作組合	"
2/25 (水)	沢口林業センター	堂ヶ岱、湯車	中屋敷、上野	"	3/12 (木)	"	※指定日に申告できなかった人		"
2/26 (木)	"	小森	湯ノ岱、坊山四渡	"	3/13 (金)	"	(混み合いますので人数を制限します。)		"
2/27 (金)	"	藤株	小摩当、脇神	"	3/16 (月)	"			"

※午前中は人数を制限しますのでご了承下さい。  
 ※税理士会無料申告相談は税務署から日時指定の通知のあった方しか受けることができませんので、ご注意ください。

## 年 金 だ よ り

### 保険料の納め忘れはありませんか?

みなさん、国民年金の保険料は毎月忘れずに納めていますか。

もし、保険料の納め忘れがありますと、将来、老後生活のささえとなる老齢基礎年金が受けられなくなったり、受給額が少なくなったりします。

また、不幸にして病気やケガで障害者となったときに受けられる障害基礎年金や、万一ご主人に先立たれたときに受けられる遺族基礎年金が受けられなくなる場合もあります。

農業や自営業、学生などの第一号被保険者のみなさんの、平成9年4月分から今年の3月分までの保険料は、役場が発行した納付書で4月末日までに納めることになっています。これを過ぎると市町村役場で取り扱うことができません。

「あの時、きちんと納めていたら・・・」というこのように、納め忘れがないか、あるいは口座振替を利用していても、もう一度通帳の残高を確認してみてください。5月からは忘れてしまった部分の保険料の取り扱いは社会保険事務所に変わります。

なお、納付書をなくされたとか、どうしても納めることができないなど、ご相談ありましたら、役場住民生活課年金係までお気軽にご連絡下さい。



# 第9回鷹巣町美術展覧会 (町展) 作品公募

会期／平成10年3月13日(金)～15日(日)  
午前9時～午後5時(3日間)

会場／鷹巣町中央公民館ホール

# ART

- 部門 日本画・洋画・書道・写真・工芸
- 展示作品 特賞・奨励賞・入選・無鑑査・賛助など
- 出品資格 町内在住者及び町芸術文化協会会員とする。(ただし、高校生以上)
- 作品規格 出品点数は、1部門1人2点以内、未発表の作品に限る。

## PHOTO

- ・日本画・洋画 50号以内(軸装、額装)
- ・書道 (軸装、額装)
- ・写真 四ツ切・半切(額装)
- ・工芸 特に定めなし

- 運営費 1部門1人1,000円
  - 搬入 3月12日(木)午後1時～午後4時まで受け付けるものとし、作品には受付時に所定事項を記入した出品票を添付のこと。
  - 搬出 3月15日(日)午後5時～午後7時まで。
  - 審査 秋田県芸術文化協会推挙の審査員5氏により、3月13日に行なう。
  - 授賞 特賞1点、奨励賞数点 ※授賞式は3月14日(土)午後1時30分に会場で行います。
  - 主催 鷹巣町芸術文化協会
  - 後援 鷹巣町・鷹巣町教育委員会・(株)秋北新聞社・(株)県北新聞
- ◎お問い合わせ 鷹巣町松葉町10-5 ホテル松鶴 ☎63-2121 芸文協事務局まで

## 犬のしつけ方教室

- 日時 平成10年2月19日(木)  
午後2時～3時30分
- 場所 大館樹海ドーム
- 内容 家庭犬の服従訓練について
- 主催 秋田県獣医師会北秋田支部・鹿角支部
- 後援 大館保健所・鷹巣保健所・大館市役所



雪合戦だぁ  
みんな集まれ!

## 雪合戦まつり☆ みんなのフェスタ'98



- 期日 平成10年2月22日(日) 競技開始予定10時
- 会場 鷹巣町米代児童公園
- ルール 【採用規則】日本雪合戦連盟競技規則
- 概要 チーム対抗制(1チーム 選手7名)
- 種目 少年の部(小学生)男女不問先着10チーム  
一般の部(中学生以上)男女不問先着10チーム
- 申込期限 平成10年2月17日(火)
- 主催 鷹巣町商工会青年部
- 後援 鷹巣町商工会、ホテルタザワ

◎お問い合わせ・申し込み 鷹巣町商工会 ☎62-1850 佐藤まで。

誘われても勇気をもって断ろう

## ダメ。ゼッタイ。!!

薬物から少年を守りましょう

21世紀を担う少年の健全な成長を願い、覚醒剤などの薬物の乱用から地域が丸となって少年を守ろう

鷹巣警察署から

# 慶弔だより

1月16日～31日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう  
ございます

- 高橋 拓也 (秀徳) 長男 綴子上町  
美智子
- 大川 杏奈 (雄一) 長女 掛 泥  
恵子
- 工藤 大輝 (順恵) 長男 前 野  
佐奈恵
- 永井 春菜 (正直) 二女 坊沢上町  
志子
- 小笠原 萌 (武子) 三女 綴子大畑  
紀子
- 高橋 慧也 (俊英) 長男 南 鷹 巢  
輝子
- 花田 拓弥 (雅勝) 二男 脇 神  
加奈子
- 清水 将哉 (千春) 長男 あげぼの町  
さとみ
- 加賀 大輔 (晃子) 長男 あげぼの町  
牧子
- 田村 明輝 (明義) 長男 岩 坂  
寿子



お二人の前途を  
祝福します

- (大里 克史 宮前町  
し 史 宮前町  
かつ し 史 宮前町)
- (成田 香菜 新舟見町  
こう な 菜 新舟見町  
こう な 菜 新舟見町)
- (成田 光孝 舟 場  
みつ たか 孝 舟 場  
みつ たか 孝 舟 場)
- (奈良 英子 あげぼの町  
ひで こ 子 あげぼの町  
ひで こ 子 あげぼの町)

おくやみ申し上げます

- 千葉 清二 (72歳) 中 屋 敷
- 本城谷易松 (91歳) 元 町
- 和田多十郎 (56歳) 元 町
- 成田修一郎 (60歳) 四 渡
- 畠山宗五郎 (84歳) 藤 株
- 熊谷 キヨ (81歳) 前 山
- 佐藤 ミネ (77歳) 大 堤
- 田畑 サダ (84歳) 七日市本郷
- 青木 清 (78歳) 旭 町

# あなたが選ぶ町の シンボルマーク募集

シンボルマークは広報で確認 (98・2・1号8～9ページ)

シンボルマーク案はカラーイメージ・モノクロイメージ・デザイン制作の  
考えなどをまとめて町広報平成10年2月1日号P8～9に掲載しております。



- 東京往復航空券 1名様
- 図書券(5千円)10名様
- テレホンカード 50名様 が当たる!!

しめきりは 平成10年2月20日まで(消印有効)

## 募集要項

●応募方法 前号に添付の応募用はがきを使用し、町広報(2月1日号)に掲載のシンボルマーク案のA～Hの中から、町のシンボルマークとしてふさわしいと思うものを一つ選び、○印をつけ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、切手を貼らずにそのまま投函して下さい。

ご応募はおひとり1通に限らせていただきます。

※応募用はがきを紛失した場合などは、官製はがきをご使用になって鷹巣町役場地域政策課地域振興係までご応募ください。

●しめきり 平成10年2月20日(当日消印有効)

●賞品 採用されたシンボルマークに応募された方の中から抽選で、東京往復航空券を1名様、図書券(5千円)を10名様に、応募者全員の中から抽選で町特製テレホンカードを50名様に差し上げます。

●選定方法 応募件数の多いもの3点の中から、町が定めた選定委員会において決定します。

◎ご応募・お問い合わせ先

鷹巣町地域政策課地域振興係シンボルマーク募集担当まで

〒018-3360 鷹巣町花園町19番1号 ☎62-1111 内線232・233

## 四国名所めぐりの旅

旅行案内

●旅行期日 平成10年3月27日(金)～31日(火)

●募集人員 35名(最少催行人員25名)

●旅行代金 143,800円(大人お一人様)

※添乗員が  
同行します

◎お申し込み・お問い合わせは

秋田内陸線観光 ☎82-3666 鷹巣旅行センター ☎60-1111

## 「わが家の家計簿・生活設計」体験談の募集

応募者全員に  
記念品

●内容 家計簿をつけた体験・あるいは生活設計をたてた経験

●応募方法 2000字(B4判4000字詰原稿用紙5枚・縦書)以内の本文にタイトル、家計簿体験談には支出内訳表、生活設計体験談には生活設計表(自由)を添付し、氏名、郵便番号、住所、電話番号、職業、年齢を明記し、封筒の表に「家計簿・生活設計体験談」と書いてご応募ください。

●応募しめきり 平成10年2月末日 ●表彰 特賞5編 賞金10万円ほか

◎応募先・お問い合わせ先 秋田県貯蓄推進委員会(〒010-0921 秋田市大町2-3-35日本銀行秋田支店内 ☎0188-24-7814)

鷹巣町

2月20日(金)

鷹巣町中央公民館ホール

# 米消費拡大推進大会



昨年12月の鷹巣高校での米の粉を利用した料理講習会から

- ◇日時 2月20日(金) 13:00~15:30
- ◇会場 鷹巣町中央公民館ホール
- ◇主催 鷹巣町・JA鷹巣町・鷹巣町米消費拡大推進連絡協議会

- ◇内容
  - ・米に関するクイズ (13:00~13:30)
  - ・開会・作文発表及び表彰式 (13:30~14:00)
  - ・講演会 (14:00~15:30)
  - ・閉会

※JA鷹巣町生活工夫展が午前中開催されます。

## ごはんは理想のバランス 日本の文化の味のもと

最近の米事情や食生活の現状などの理解を深め、米を中心とした日本型食生活の普及と定着を図るため、消費者、生産者などみんなで考えたいと思います。どうぞ、お誘い合わせのうえ、中央公民館へおいでください。



### お米に関するクイズ

町と鷹巣町米消費拡大推進連絡協議会では、消費者や生産者を対象に、「お米に関するクイズ」を行います。正解した方には賞品をご用意しておりますのでぜひ挑戦してみてください。



### あきたこまち食味検査

当日は食味計を設置しています。(受付9:00~13:30) ご利用なさるかたは玄米2合をビニール袋に入れ、住所、氏名を紙に明記しご持参ください。



### 講演

#### 『畑作と稲作— 女文化と男文化』

講師

民俗学者

かんざきのりたけ  
神崎宣武氏

〔略歴〕



昭和19年、岡山県生まれ。民俗学者。武蔵野美術大学在学中より、宮本常一氏に師事。以後、国内外の民俗調査・研究に従事する傍ら、現在、「旅の文化研究所」運営評議員・国立民俗学博物館共同研究員。また、日本民俗学会会員、日本文芸家協会会員、運輸省観光政策審議委員専門委員、文化庁文化財保護審議会専門委員もつとめる。郷里の吉備高原では神主でもある。著書「日本人は何を食べてきたか」他多数。

広報たかのす 2月15日号 (No. 858)

編集・発行

鷹巣町役場地域政策課広報広聴係  
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号  
FAX 0186-62-1111

0186-62-2586